

## 新型コロナウイルス感染拡大の防止へ全力

### 医療・検査体制の強化 中小業者への独自支援

# 市民の声で前進



新型コロナウイルス感染が拡大する中、日本共産党神戸市会議員団は、自粛・休業要請と一体の補償、検査体制の強化と医療現場への財政支援を求めてきました。神戸市では、感染防止と苦難軽減を求める市民の要望に応え、施策が前進し始めています。

神戸市の緊急補正予算（5月1日成立）では、国の一人10万円の給付金の実施以外にも50億円規模の神戸市独自の支援制度が実現しました。

医療・検査体制の強化（21億円）では、マスク等衛生資材の確保やPCR検査強化、病院以外にも2700か所の介護事業所と、1300か所の障害福祉サービス事業

所へも独自支援をおこないます。

中小業者への支援（27億円）には、県市協調の最大100万円の休業事業者への協力金給付のほか、中小業者の事業継続補助や店舗家賃軽減の固定費補助など直接支援が実現しました。

今回の補正予算には、日本共産党議員団が3月議会での「新型コロナ対策一予

算組み替え（市議会だよりNo262参照）」の提案のうち、保健所体制の拡充、医療機関への支援、宅配サービスを新規実施する小規模事業者への補助、財源対策としての財政調整基金の大規模活用などが取り入れられています。

## 自粛・休業に見合った補償を！

日本共産党神戸市会議員団

日本共産党神戸市会議員団は、現場に足を運び、みなさんの声を、神戸市や議会、国や県に届けてきました。

国や県、神戸市の補正予算では、医療体制の強化でも、生活と営業支援でも、

大きな進展がありました（下一覧）。

同時に「1回限りの支援ではなく継続的支援を」「感染防止拡大に心配なく協力できる補償を」の願いは切実です。

日本共産党神戸市会議員団は、「自粛

・休業に見合った補償」の実現とともに、国では消費税の減税、神戸市でも市民税や保険料の減免、上下水道料や学費、保育料などの値下げで、長期的な支援を求めさらに力を尽くします。

## 市民の願いとどけ～実現した新型コロナ対策(5月1日成立の神戸市補正予算含む)～

### ●くらし応援

- 特別定額給付金（一律10万円・5月申請受付開始） 国
- 子育て世帯臨時特別給付金（1人1万円児童手当上乗せ） 国
- 学童保育料の無償化（3月・4月分） 市独自
- 離職や減収で住居を失った方への市営住宅提供（100戸） 市独自
- 生活福祉資金の特例貸付（20万円まで） 国
- DV相談窓口の24時間対応（シェルター提供も） 市独自
- 休校時の学習用児童PC無償貸与 市独自
- 国民健康保険の傷病手当創設、介護保険料の猶予延長 市条例改正

### ●医療・検査体制

- 神戸市保健所での24時間相談窓口 市独自
- PCR検査体制拡充、軽症者受入施設の確保 市独自
- 患者受入医療機関支援（入院30万円/人、外来3千円/人） 市独自
- 患者入院施設へのベッド空床補償の拡充 負担：国50%県50%
- 介護・障害福祉サービス事業所支援（20万円×4千か所） 市独自
- 保護者の感染時の児童を預かる施設の確保 市独自

### ●経営・雇用支援

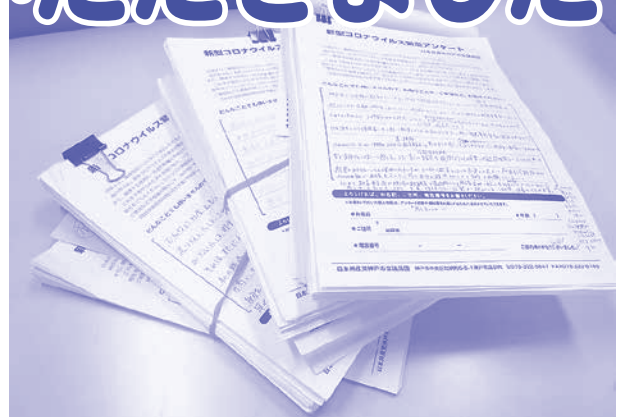
- 休業要請に応じた事業者の経営継続を支援 負担：市33% 県66%  
売上が半減した中小法人に100万円、個人事業主に50万円  
飲食店及び旅館ホテルは法人30万円、個人15万円
- 中小企業等の事業継続や売上向上への支援 市独自  
飲食店のテイクアウト・宅配参入や製造業の新商品開発などに取り組む経費の75%を補助（最大100万円まで）
- 中小企業等への家賃負担の軽減 市独自  
中小企業等の店舗賃を減額した不動産オーナーに対して軽減額の80%を支援（1オーナーあたり最大200万円まで、4・5月分）
- 経営支援（ICT活用、先払い利用、宅配事業連携など） 市独自
- 新型コロナウイルス対応資金融資 県（認定は市）  
最大3000万円・3年間無利子・保証料ゼロ
- 中小企業等への経営相談体制の強化 市独自  
セーフティネット保証認定・申請受付窓口の増員など。
- 緊急雇用対策として会計年度職員を採用 市独自  
内定取消学生（100名）、離職ひとり親（100名）

神戸市の新型コロナ対策支援総合サイトができました 制度の詳細はこちら→



新型コロナウイルス  
緊急アンケート  
中間集計

“神戸市独自で休業補償へ”“医療・検査体制の充実を”  
724人より回答をいただきました



日本共産党神戸市議員団は4月1日から「新型コロナアンケート」に取り組んでいます。アンケートへのご協力ありがとうございます。郵送、FAX、WEB回答あわせ4月27日までに724人から回答が寄せられています。

要望などをお聴かせください」との問いに対して、「マスクや消毒液などの衛生用品の不足を解消してほしい」「PCR検査を近くの病院で受けられるようにしてほしい」「休業補償をしてほしい」「学校休校による子どものケアをしてほしい」などの意見が多数でした。

主なご意見

※530件までの集計

ご意見・ご要望	件数
マスク・消毒液の不足解消	132
検査体制充実	53
学校休校による子どもや保護者・学童職員の不安と負担の軽減	45
感染者・感染経路などの情報開示・対応の周知	41
早期の経済的支援（現金給付など）	40

他：中小企業・自営業者（フリーランス）への補償 (36)  
収入減の家庭への支援策 (24)  
消費税減税・国保料・介護保険料などの減額 (21)

主なご要望やお困りごとをご紹介します

- 子ども食堂が休止になり貧困や虐待の子どもが増えるのではないかと心配
- 妊娠中で自身と胎児の感染が心配
- バイトがなくなって学費が払えない
- 融資だけでは返済できるかわからないし、今後の生活が心配
- 一人暮らしの高齢者が感染したらどうしたらいいのかわからない
- 市役所の建て替えや三宮の再開発より市民を助けてほしい
- 親が感染したら子どもはどうしたらいいのかわからない など

引き続きアンケート集計をおこない  
みなさんの苦難や悩みの解決にとりくみます

市民の声とどけ苦難解決へ全力

日本共産党  
神戸市議員団

保育所・学童の特別受け入れ、  
ひとり親家庭など十分な配慮を

▽保護者が協力できるよう休業補償を行う▽職種を限定せず、保護者の要望を受け入れる▽困難を抱える保護者の要望に対応する▽保育所等の感染拡大に万全を期す▽DV被害増加に対し、体制を強化すること

市営住宅家賃減免、柔軟に対応を

▽解雇や経済的困難な学生など家賃支払いが困難になり住宅を失うおそれがある人に、入居条件を緩和し抽選によらない入居を認める▽DV被害者対応の住宅を増やす▽税申告の期限延長に合わせ家賃減額・減免の申請期限の柔軟な対応を講じること

感染防止・防護用具、  
衛生材料を早急に確保を

▽医療機関にマスクやガウン、ゴーグルなど感染防止・防護用具や衛生材料を早急に確保する▽風評被害を起させない対策を早急に行う▽医師の判断で直ちにPCR検査が行われるようにし、感染が疑われる患者は完全感染防止ができる施設で集中的に対応し、一般医療に支障が出ないようにすること

新型コロナウイルス感染拡大が広がるなか、多くの市民のみなさんの声をうけ、日本共産党神戸市議員団は4月13日、神戸市に対し4件の緊急申し入れをおこないました。

※申し入れの全文や詳細は「日本共産党神戸市議員団ホームページ」をご覧ください

失業者など生活困窮者の  
住宅確保を

▽生活保護適用を含め早急に対策を行う▽国民健康保険の傷病手当は被用者だけでなく雇用主も対象に含める▽生活福祉資金貸付は体制増やし対応する▽住宅を失った市民や失いそうなる市民にホテル借り上げなど住宅を保障する▽生活困難者の感染防止に努めること

お困りごととは 1人で悩まず 日本共産党神戸市議員団へ

東灘・灘・中央区 → ☎351-2541 兵庫・長田・北区 → ☎642-0448 須磨・垂水・西区 → ☎753-5287

